

おひさまだよ

とつぜん、^{がっこう}学校がお休みになって、^{やす}学年のしめくりがないまま春休みに入ることになってしまいました。なんだかおろつかない気分ですね。^{きぶん}気持ちを整理するためにこの一年間をふりかえてみましょう。^{たの}楽しかったこと、くやしかったこと、がんばったこと、できるようになったこと…たくさんの思い出があるでしょう。どんな経験も宝物。^{たからもの}きっとこれからのみなさんの生活そして人生の役に立ってくれるはずです。^{せい}一年間のしめくりの時です。毎日を大切にすごしてください。

“六年生のみなさん! ご卒業おめでとうございます!!”

Q ふだんできないことをしよう

^{きゅうこう}休校で閉鎖的な生活をしていると気持ちがふさぎますね。^{げんき}元気な心でいるために、こんなことをしてみましょう。

Q 生活のリズムをくずさないで!

^{たいよう}太陽の光には生活リズムを整える力があります。^{ととの}外あそびできない時は家の中の日当りのよいところですごしましょう。^ね寝つきがよくなりますよ!

Q わくわくドキドキしよう!

^お大きなジグソーパズルに取り組みとか、^{かしこ}お菓子作りとか、^{いま}今までやってみたかったことに挑戦してみてください。^{ちやうせん}お家のお手伝いもいいですね。^{きゅうこう}休校をふだんできないことをする時間! と前向きにとらえて、わくわくドキドキする体験でたくさん笑いましょう。^{えが}あなたの笑顔でまわりの人も笑顔になれるから!!

ゆとりぎ通信

保護者のみなさまへ

* 未来

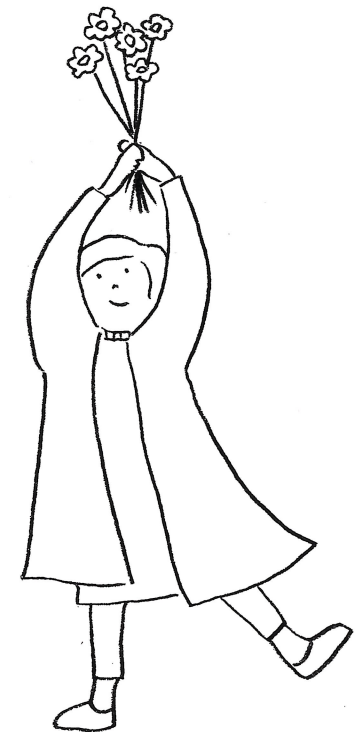
雑草の歌

鶴岡千代子

せっかく 花を さかせても
せっかく 葉っぱを ひろげても
ふりむいていく 人はない
それでも平気さ みんなして
むんむん草むら つくつてく

どんなに のどが かわいても
どんなに ほこりを かぶっても
水など くれる 人はない
それでも平気さ 上むいて
のびたいほうだい のびていく

オオパコ ハコベ ヒメジョオン
ちゃんと 名前が ついてても
よびかけてくる 人はない
それでも平気さ いつだって
きらきらしながら 生きていく



子どもは、成長する力、学ぶ力、現状を変える力を持っています。育つ過程にある子どもにとって大切なことは、その子にしかない良さをしっかり認めてもらうことです。それは自己肯定感となり、未来を生きていく力となります。
輝く未来へ! どの子にも心豊かに人生を歩んで欲しいと願っています。